

5

従業員の多様性を尊重し、働きやすい職場環境を構築します

1. 従業員の多様性を受け入れ、それを融合してより良い職場環境を創造します

- ・私たちは、互いの人格、個性、文化的背景、価値観、意見等の多様性を受け入れます。
- ・全ての従業員が力を発揮し、組織全体のパフォーマンスを最大化する人事諸施策を行い、従業員が働きがいを感じ、モチベーション高く働ける風土を醸成します。

2. 公平・公正な評価を行い、チャレンジ精神旺盛で活気のある人材を育成します

- ・私たちは、従業員の貢献度を処遇に適正に反映します。さらに、一人ひとりの能力、適性を的確に把握し、公平・公正な評価を行います。
- ・従業員のチャレンジ意欲と組織のニーズをマッチングさせる活発なローテーションを行いながら、組織の活性化と適正配置を実現させます。※
- ・従業員の自律的なキャリア形成と職務遂行をサポートします。従業員が自らのキャリアプランについて考える機会を設定し、スキル習得の支援を行います。※
- ・会社の定める方針や諸規程を誠実に守り、業務上の指示命令に従い、職場の秩序維持に努めます。自己の職務や役割をよく理解し、責任を持ち、互いに協力して職務を遂行します。

※各国・地域における雇用環境などの違いにより、該当しない場合があります。

3. 健康を保持・増進する取り組みを行い、働きやすい職場を整備します

- ・私たちは、従業員が安心して、生き生きと働き、仕事を通じて最大のパフォーマンスを発揮できることを福利厚生の基本方針とし、様々な面で従業員の健康維持をサポートします。
- ・長時間労働による疲労の蓄積を防止し、労働に起因する健康障がい未然に防ぎながら労働時間の適正化に取り組みます。健康保持に関わる諸施策を取り入れ、不調が生じた際には、治療と仕事の両立支援を行います。
- ・ワーク・ライフ・バランスを尊重し、多様な働き方を柔軟に取り入れる制度づくりに取り組みます。

